

すずらん



西城市民病院だより

第21号
2016.8

庄原市立西城市民病院

広島県庄原市西城町中野1339番地

TEL:0824-82-2611代

FAX:0824-82-2012

リハビリ充実で 在宅復帰へ

地域包括ケア病床

西城市民病院では、平成27年4月から、3階病棟に『地域包括ケア病床』を10床設置しています。

一般の病床では、症状が安定すると退院していくことになっていますが、『地域包括ケア病床』では、病気やけがによって体力や活動が低下し、自宅等での生活に不安がある方が、安心して退院していただけるよう、医師、看護師、理学療法士等が、一人ひとりに合わせたりハビリテーション等、在宅復帰に向けた調整を行っています。



屋外坂道の歩行練習

ベット上の動作から立位・歩行に至る訓練を段階的に行います。家での生活がスムーズに送れるよう、在宅環境にあわせて、段差や階段、屋外での歩行練習等を個別に行ってています。

病棟では、在宅復帰への意欲向上のために、自宅でできる体操を指導したり、季節の行事を取り入れるなど、創意工夫しながら、家族や地域とのつながりを大切にした取り組みを続けていきます。



西城市民病院 市民公開講座のご案内

市民の皆さまの健康づくりと地域包括医療・ケアの推進を目指して、市民公開講座を行います。

当病院に関わりのある専門医による「認知症」と「糖尿病」をテーマとした講座を、シリーズで開催します。多数、ご参加ください！

	PART I	PART II
キャンペーン	世界アルツハイマーデー(9/21)キャンペーンの一環として	世界糖尿病デー(11/14)キャンペーンの一環として
テーマ	認知症を知ろう！	糖尿病を知ろう！
とき	9月20日(火) 13:20~14:00	11月8日(火) 15:20~16:00
ところ	西城市民病院4階研修室	西城市民病院4階研修室
講師	荒木脳神経外科病院 脳神経外科主任部長 渋川 正顕 (しづかわ まさあき) 先生 (西城市民病院非常勤医師)	広島大学病院 内分泌・糖尿病内科医師 森田 好美 (もりた よしみ) 先生 (西城市民病院非常勤医師)
その他	病院4階通路 13:00~15:00 ○検査(認知症スクリーニングテストetc) ○健康相談 ○展示	病院4階通路 14:30~16:30 ○検査(血糖検査・血圧測定etc) ○健康相談 ○展示・みそ汁の試飲

●問い合わせ先／庄原市立西城市民病院 庶務係 or 地域連携室 ●主催／庄原市立西城市民病院

基本理念

～市民の皆さまが安心して暮らせ心の支えとなる病院に～

庄原市の行政施策の一環として存在し、常に市民の皆さまの健康な生活を支える中心的な役割を果たすために、医療・保健・福祉・介護のサービスの提供を担います。

基本方針

- 患者さま第一の、満足いく医療を提供します。
- 保健・医療・福祉と連携し、地域で安心して暮らせるよう支援します。
- 救急医療を充実し、安全で質の高い医療を提供します。
- 患者さまのプライバシーを尊重し、わけへだてのない医療を提供します。
- 常に自己研鑽に努め、明るく働きがいのある職場環境づくりをめざします。





看護学生の訪問看護実習

看護学生

6月14日(火)～23日(木)の6日間、三次看護専門学校の学生2名が、西城訪問看護ステーション(しあわせ館内)において、訪問看護の実習をしました。地域包括医療・ケアの中心的サービスである訪問看護事業について事前学習し、訪問看護師と同行訪問して地域看護の実際と連携の在り方を学びました。

地域医療を学ぶ

学習 交流 体験

高校生の体験実習

高校生

西城市民病院と西城紫水高等学校連携事業の一環として、7月21日(木)～22日(金)の2日間、西城紫水高等学校1年生19名が、西城市民病院において見学実習(総合的な実習)を行いました。

地域医療について学び関心を深めることで、地域をより知ることができ、将来医療従事者として地域に貢献できる人材の育成につながればと願っています。

学生は、病院内の医療・介護部門全般を見学し、各担当者の説明を興味深く聞いていました。



中学生の職場体験学習

中学生

6月13日(月)～17日(金)の5日間、西城中学校2年生4名が職場体験学習に参加しました。

外来や病棟、デイサービス等見学し、患者さまや・通所サービス利用の方々と関わりました。医師・看護師・介護士等様々な職種の人たちの仕事について知ることができました。この体験を今後の進路に生かしてほしいです。



『せせらぎ園庭』花づくりでみんながハッピー!

西城市民病院の「せせらぎ園庭」が広くきれいになりました。

来院してくださる方やせせらぎの入所者の方、地域の方に花を見て心和んでいただこうと、ボランティアの方々でガーデニングをしていただいております。



5月19日(木)、「しょうばら花会議」と「中野自治振興区女性部」の皆さん等約30名が、花壇を広げ、花植えをしてくださいました。

参加した花会議理事の園芸福祉士 祐宜邦男さんは、「楽しながら笑顔で花に関わることが一番。施設の人にも楽しんでいただきたい。花によってみんながハッピーになるよう、花の輪を広げていきたい。」と話されました。中野自治振興区女性部花ボランティアの池尻愛子さんは、「きれいになるのがとても楽しみ。大勢で行うと楽しいですね。体力を使いましたが、今後もできるだけ協力したいです。」と笑顔で話されました。

その後、5月26日(木)、6月23日(木)には、草取りや真砂土入れ、花植えをしていただきました。皆様のご支援に感謝いたします。

病院敷地内のガーデニングに気をとめてみてください。花と触れ合う楽しさ、魅力を分かち合いましょう。



新規採用職員 新しい仲間が加わりました!



3階病棟 看護師
岡野 紗希

平成28年7月から3階病棟で勤務させていただいております。初めての土地で、慣れないことも多いですが、一日でも早く仕事を覚えて、がんばっていきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

“健康福祉まつり” に参加しました♪



去る5月15日(日)、庄原市総合体育館・庄原市保健福祉センターを中心に「2016しょうばら健康福祉まつり」が開催されました。

西城市民病院は、認知症スクリーニングテスト・身体機能チェック(重心動揺検査、バランステスト、足指把握力テスト等)・健康相談コーナーを設け、多くの皆様にご利用いただくことができました。

健康と福祉を考える一日として定着している「健康福祉まつり」に、市立病院として、今後も協力していきたいと思います。

好評です!
飛び出す!

西城市民病院グループ出前講座

西城市民病院は、市民の皆様が健康で暮らしていただくために必要な情報を提供したり、病院や介護事業所が取り組んでいる内容を知っていただけます。地域に出向いて出前講座を行っています。皆様、是非ご利用ください。

●申し込み・問い合わせ先／西城市民病院 地域連携室
TEL 0824-82-2611(内線205) FAX 0824-82-2012

今年度4月～7月末までに11回実施しました。「歯科保健」や「認知症」をテーマとした講座の希望が多くなっています。

出前講座実施状況

No	実施月日	団体	内容
1	28.4.6(水)	JA庄原女性部西城支部	認知症予防
2	4.25(月)	愛善苑職員	口腔ケア
3	5.13(金)	油木やすらぎ広場	歯の健康
4	6.9(木)	入江なかよしサロン	口腔ケア
5	6.11(土)	庄原保育所保護者会	食べる姿勢
6	6.15(水)	五日市やすらぎ広場	認知症予防
7	6.19(日)	落合老人クラブ	歯の健康
8	7.7(木)	コスモス(認知症)カフェ	認知症ケア
9	7.10(日)	五町の心あたたまる一日	感染予防
10	7.14(木)	大佐村ふれあいの里	歯の健康
11	7.30(土)	大富(本町)老人クラブ	健康づくり



●入江なかよしサロン

参加者24名。義歯の手入れ、唾液の必要性等、よく理解できました。



●庄原保育所保護者会研修

参加者31名。保護者対象。食べる姿勢に気をつけようと思うきっかけになりました。



●老人会 落合クラブ

参加者18名。誤嚥性肺炎の予防など我々が即実践できる内容で、とても勉強になりました。

庄原市シルバーリハビリ体操 2級指導士が59名になりました!

庄原市シルバーリハビリ体操2級指導士第3期養成講習会を、西城会場(しあわせ館)において6月1日から7月20日までの8日間実施し、21名が修了されました。第1・2期の38名に加えて、指導士は59名になりました。

現在、市内様々な地域で体操の普及活動を精力的に展開され、元気の輪を広げてくださっています。

講習会は、本府や愛生苑のスタッフに加え、西城市民病院の医師や理学療法士・作業療法士、保健師が担当していますが、いつでも、どこでも、誰でも実践できるこの体操が地域に広まり、定着していくと願いながら、理論や実技を伝えています。

西城市民病院は、今後もシルバーリハビリ体操普及啓発事業に協力・支援をし、地域包括医療・ケアの推進をさらに進めていきたいと思います。

第4期養成講習会は9月28日(水)から庄原会場で実施する予定です。



第3期生修了式

第1回 コスモスカフェに (認知症カフェ) 参加しました!

7月7日(木)、第1回コスモスカフェがスタートしました。34人の参加者は、しあわせ館の一階ひだまり広場で、コーヒーを飲みながら、穏やかに過ごしました。

認知症サポート医である西城市民病院の郷力和明院長が参加し、家族の思いをあたたかく受け止めながら、認知症対応の新情報等をお伝えしました。

カフェは、「西城町ひまわりの会(西城認知症の人を支える家族の会) 代表者 堤幹子さん」が運営し、認知症になつても住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、誰もが気軽に立ち寄ることができる場としてオープンしました。

おおむね月1回、しあわせ館で開催されます。

西城市民病院も応援していきます。



西城市民病院薬局 紹介

平成21年10月より、当院の外来患者様には「院外処方箋」を発行し、調剤薬局でお薬を受け取っていただくようになりました。そのため、「仕事はどうなったの?」とよく聞かれます。

病院薬剤師の仕事は主に、入院患者様の注射・内服の調剤や管理、服薬指導、医薬品の情報提供・管理などがあります。

入院時には持参薬や残薬の確認を行

い薬の相互作用や他院との重複がないか服薬状況を把握します。

薬の名前や飲み方だけでなく、薬の効果、保管上の注意事項、副作用等必要な情報を知ってもらうことで、薬を正しく安心して服用できるお手伝いができればと思っています。

薬への疑問や不安がありましたら、いつでも気軽に声をかけてください。



左から 加坂薬剤師、須澤薬局長、岡田事務職員

蜂さされによる アナフィラキシーショックと 補助治療剤について!



エピペンの説明風景

夏は蜂の活動が最も活発になる季節ですが、蜂さされで怖いのがアナフィラキシーショックです。

アナフィラキシーショックとは、異物から身体を守るために、免疫が過剰に働くことにより、短時間に全身に現れる激しいアレルギー反応のことをいいます。

脈拍や血圧の低下、動悸、めまい、腹痛、下痢、嘔吐、皮膚の腫れ、かゆみ、耳鳴り等の症状が現れることがあります。ひどくなると、呼吸困難やけいれん、意識障害、心停止に至る場合もあります。

蜂に刺されたときは、受診までの間、自分や周囲の人が、アナフィラキシーアシスト治療剤「エピペン」によりアドレナリンを自己注射することで、症状を緩和することができます。

アナフィラキシーアシスト治療剤「エピペン」は、医療機関で扱っていまので、来院の上、医師にご相談ください。

西城市民病院 レシピのご紹介

Cooking Recipe



- 華風スープ(豚肉・きくらげ)
- ごま和え(小松菜・炒り卵)
- すいか

白身魚の南蛮漬け

【材料 1人分】

白身魚	一切れ(60g)	トマト	40g
塩	0.3g	酢	7g
片栗粉	10g	薄口しょうゆ	5g
揚げ油	適量	砂糖	1g
たまねぎ	20g	塩	0.2g
にんじん	5g	だし汁	30cc
ねぎ	3g	一味唐辛子	お好みで

A

- ①たまねぎは薄切り、にんじんはせん切りにしてゆで、水けをしっかりきっておく。
- ②ねぎは小口切りにし、トマトはくし型切りにする。
- ③小鍋にAを入れて火にかけ、混ぜながら沸騰直前に火を止め、容器に移して①を漬け込んでおく。
- ④白身魚は塩で下味をつけ、片栗粉をまぶして油で揚げて火を通す。油をよくきって③に漬け込む。※お好みで一味唐辛子を加える。
- ⑤皿に④のせてねぎを散らし、トマトを添える。

ポイント

酸味と辛味で旨味アップ！塩分カット！
酢・レモン・トマトなどの酸味をうまく利用すると旨味がぐっと引き立つので、薄味でも満足感が得られます。唐辛子などピリッとした辛味が入ることで、味にアクセントができます。

西城市民病院 ボランティア活動のご紹介



笑顔の曾利さん

西城市民病院では、ボランティアの方々のご支援をいただいております。

病院の受付周辺を和紙のちぎり絵やブリザーブドフラワーで飾ってくださっている手芸ボランティアの曾利さんをご紹介します。

三坂の曾利敏江さんは、5年前から毎月、和紙のちぎり絵2点を病院受付の正面壁に掛けてくださっています。季節に合わせて掲示していただいているいます。

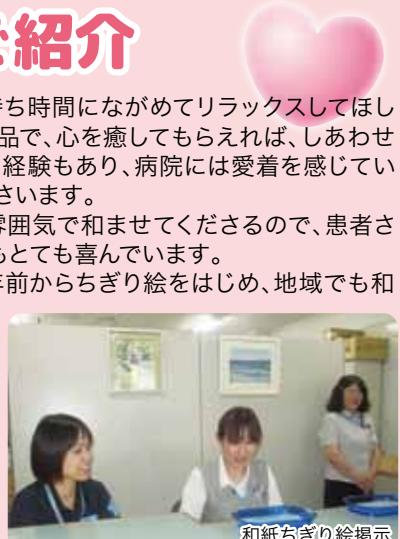
また、薬局等の窓口や4階の健診会場をブリザーブドフラワーで飾ってくださっています。

「受診や健診の待ち時間にながめてリラックスしてほしい。自分の作った作品で、心を癒してもらえば、しあわせです。」「当院勤務の経験もあり、病院には愛着を感じています。」と話してください。

院内をやさしい雰囲気で和ませてくださるので、患者さまはもとより、職員もとても喜んでいます。

曾利さんは、20年前からちぎり絵をはじめ、地域でも和紙ちぎり絵講師として活躍中です。「趣味を生かし、楽しみや喜びをみんなに伝えたい。」と熱く語られます。

ご支援に感謝いたします。



和紙ちぎり絵掲示

日頃から、西城市民病院を支えていただきありがとうございます。

学生等、当院を学びの場とする若者が多い中、私たち職員は業務内容はもとより自分自身が楽しくいきいきと働いている姿を伝えることが、地域医療を守る仲間を増やすことにつながるのではないかと思っています。

お盆や夏祭りなど外出する機会が多い時期ですが、厳しい残暑が続いておりますので、引き続き熱中症の予防にご配慮ください。

次回は、11月を予定しています。ご意見等、お寄せください。

【西城市民病院広報委員会】

編集後記

休日・時間外の
救急については
24時間対応しています。